



南郷共助組合の活動について



《山内地区》

13の自治会(旧山内村)→4つの地区会議(新横手市)

山内南地区会議(筏区、南郷区、三又区)

南郷区(令和4年4月末 現在90世帯、142人、高齢化率50. 5%)



平成23年11月 山内南地区会議に対する説明会 (少子高齢・過疎化の著しい地域の課題についての座談会



平成24年12月
地域の困りごと座談会で地域課題を確認



横手市からは経営企画課、
高齢ふれあい課、山内地域
局が参加し、座談会はNPO
主導によって行われた。

24年6月

南郷自治会役員・各種団体役員を中心にして約30名の地域住民に集まってもらい
住民集会を開いた



南郷共助組合の設立

(平成24年10月27日)



- ①南郷自治会役員会
- ②地区長5名
- ③老人クラブ会長
- ④婦人会長
- お助け隊員44名



【雪下ろし・雪よせサービス】



平成26年、総務省『過疎集落等
自立再生対策事業』に応募し、
活動実績が認められて大型除雪
機を購入

【平鹿地域振興局と県道の草刈りについて業務委託契約】



《共助組織の自立、安定運営をめざして》

平成26年6月9日、平鹿地域振興局と県道の草刈り作業についての業務委託契約を締結し、以後継続して取り組んでいます。
また、賃金の一部は地域通貨「マイド」で支払われます。

平成27年～

【地域通貨の取り組み】

一店舗しかない地域の商店存続を応援する仕組み



【商品力タログの作成】

地元商店は皆様に支えられ、皆様のためにがんばります!

安心宅配マーケット

食材カタログ

地元が
大好き!



ご注文はお電話で

掲載されていない商品についてもお気軽に問い合わせください。

三ツ矢商店 0182・53・5802



【配送料の負担】

南郷地区のみなさまへ
ミツ矢商店からのお知らせです！

いつもご利用頂き、誠にありがとうございます。



2月15日～3月31日の期間限定で

配達手数料無料
サービスを実施します。

100円→0円

皆様のご利用を
お待ちしております。



※4月1日以降は通常の配送料金となります。
ミツ矢商店では、購入金額の大小に関係なく
1回の配達につき100円を頂いております。



ミツ矢商店 053-5802

通常100円かかる配達
手数料を南郷共助組合で
負担するサービスを実施。
(期間限定)

※あまり効果は無かった。

商店存続へ地域通貨

同地区は高齢化が進んでいり、将来にわたって地元で買い物ができる環境を残すのが狙い。同地区は市中心部から約15キロに位置し、5集落98世帯が暮らす。最も多い時に5つの商店があったが、現在は3つ集落の個人たる。雜貨店1店舗のみ。その一方、75歳以上の世帯が全体の2割を占め、半数が車なしの交通手段を持っていない。地域通貨の発行もその一環。組合が有料で行っている雪下ろしなどの共助活動や、県から受託した草

買い手と売り手が協力



高橋組合長（手前）から地域通貨「マイド」と賃金を受け取る組合員

横手市山内・南郷共助組合

地元で買い物できる環境を

横手市山内南郷地区で唯一の商店を存続させようと、地元の南郷共助組合（高橋徳保組合長）が地域通貨「マイド」を発行した。組合の共助活動ならびに作業賃金を組合員に払う際、その一部を地域通貨で支払い、同店を利用してもらう。

2015年(平成27年)8月6日 木曜日 神奈川県立さきがけ

【地域通貨の発行】

27年8月、試行錯誤の末、南郷共助組合では集落内地域通貨(マイド)を発行。(地元商店へ足を運ぶきっかけづくりとして)

共助活動の賃金の一部を集落の店で使える地域通貨で支払います。

【これまでの発行金額】

- 平成27年 45, 600円
 - 平成28年 50, 000円
 - 平成29年 79, 000円
 - 平成30年 43, 700円
 - 令和元年 37, 900円
 - 令和2年 77, 900円
 - 令和3年 78, 900円
 - 令和4年 45, 500円
 - 令和5年 20, 600円
 - 令和6年 55, 000円

交流センターで行われた地域通販発行式には、組合やセントラルから10人が参加。4月に行った県道の草刈り刈り作業で組合員に賃金を支払う際、その1割を地域通貨で支払った仕組み。地域通貨で同店で食品などを購入する人もいた。入る人をもつていている。

高橋組長(7)は「賣い手が満足するような買い手が満足するような買い物支援はなかなか難しく、いが、地域の店がなくなる」と大変という住民も多い。商店の協力を得て銀行融資を重ねていきたい」と話す。

《横手市共助組織連合会の設立》 (平成27年12月17日)

- ・保呂羽地区自治会
 - ・三又共助組合
 - ・南郷共助組合
 - ・狙半内共助運営体
 - ・いかだ共助組合
 - ・八王寺三区「結いの会」
 - ・金澤陣館会
 - ・船沼除雪支援ボランティア
 - ・木下ふれあい隊
 - ・ふくち共助組合

※横手市(参与)、秋田県南NPOセンター(事務局)が後方支援

横手市内の共助組織連合会が発足した。この日は、秋田県南NPOセンターが発表した設立会議で、多くの代表者が出席した。

地域の課題解決へ一丸

9団体 共助組織連合会が発足

横手市内の共助組織やボランティア団体でつくる「横手市共助組織連合会」の設立会が17日、市役所本庁舎で行われた。各団体の代表者ら約40人が出席、各地域の課題の解決に向けて協力することを誓った。

連合会は、2012年度に結成された保呂羽、南郷、三郎、粗半内の4共助組織と、今年度できた後八王寺三区、金沢の3共助組織、さらに十文字、雄物川両町の2ボランティア団体計9団体で構成。

団体間での情報交換や相互協力を強化することを目的に、秋田県南NPOセンターが発案した。事務局はセンターに置く。

今後は各地域の抱える問題、活動状況などをセミナーを通じて各団体に情報提供。年1回、団体ごとの活動を発表し合う機会も設ける考え。この日の設立会ではセンターの設立会ではセンタ

横手市内での共助組織などの代表者ら約40人が出席した設立会

（加藤慶一郎）

先進的な取り組みとして評価を頂きました

- ・平成26年度ふるさとづくり大賞で「総務大臣賞」を受賞
- ・平成28年度地域再生大賞で「北海道・東北ブロック賞」を受賞



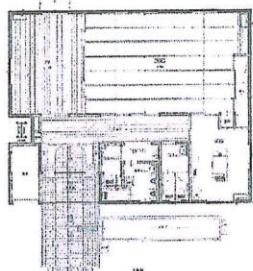
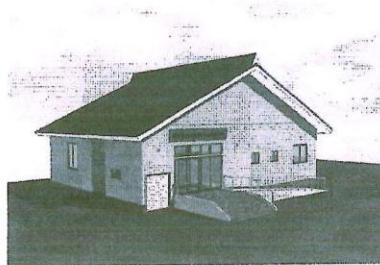
ネットワーク団体の皆さんと



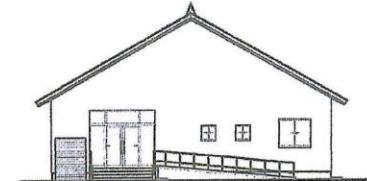
拠点の建設(南郷共助組合)

山内南郷コミュニティセンター（仮称）

※地方創生拠点整備交付金を活用し
除雪機の格納庫なども



平面図



正面玄関側立面図

● 構造・規模 《木造平屋建 延べ床面積 約180m²》

和室（35畳）、洋室（17.5畳）、調理室、
トイレ（男・女・障害がい者用）、除雪機格納庫

● 地方創生拠点整備交付金（平成28年国補正事業・継続）

- | | |
|----------|------------------------|
| ・交付決定 | 平成29年 2月24日 |
| ・市補正予算計上 | 平成29年 3月23日 |
| ・解体工事 | 平成29年 6月 6日～平成29年8月21日 |
| ・建築設計 | 平成29年 5月30日～ |
| ・建築工事 | 平成29年10月24日～ |